

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 長崎のぞみ会

1 事業の成果

本年度は、新型コロナウイルス感染対策のもと、リモート勤務に対応したオンライン体制の構築を取り入れ、可能な限り通常に近い形での運営を心掛けた。また、学生の学びの場として、長崎大学の作業療法学専攻・看護学専攻の実習生（オンライン）の受け入れも行き、相互の学びの機会となった。

平成30年度より取り入れたピアサポート活動（障害当事者による相互支援）を引き続き作業所内で毎週火曜に実施し、また、外部との交流の機会を期待した「ピアサポートちゃんぽん」を毎月1回、「長崎市障害福祉センター」の一室で行い、精神障害当事者同士の横のつながりはもちろん、福祉従事者や家族などの一般からも参加があり障害の有無にかかわらない交流を実感する事が出来た。家族会では、旧体制の見直しを行い、福祉の制度や障害に関するテーマ講座を内容を取り入れたことで、新たな参加者を見込むことができた。のぞみ共同作業所では、病気や障害の経験を生かしたピアサポーター体制を継続して実施し、作業活動への円滑な運営につなげた。販売では、新たに2店舗と提携し、独自の手作り商品を通して外部への啓発を行った。作業所内でのバザーイベントでは、外部とのコラボイベントを実現し、販売促進につなげた。昨年度より加入している自治会の公民館を使用したイベント販売を行い、地域住民との交流の機会を提供できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (千円)
精神障害者知的障害者、高次機能障害者、アルコール中毒者とその家族の福祉に関する事業	精神障害者等の家族会	(A) 毎月第3土曜日 13:00~15:00 (B) のぞみ共同作業所 (C) 2名	(D) のぞみ家族会 対象者10名 (E) 19名	88
精神障害者知的障害者、高次機能障害者、アルコール中毒者とその家族の福祉に関する事業	「ピアサポートちゃんぽん」 長崎市内の精神障害者等の当事者と家族、支援者等が交流する場の提供を行う。	(A) 毎月第4土曜日 10:00~12:00 (B) もりまちハートセンター (C) 1名	(D) 長崎市内の障害者・家族・支援者・ボランティア (E) 67名	14
地域活動支援センターのぞみ共同作業所を受託運営する事業、その他の施設等を運営する事業	利用者に対し創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進を図るとともに、日常生活に必要な便宜の供与を行う。	(A) 毎週 月・火・水・木曜日 10:00~18:00 月2回 土・日曜日 10:00~12:00 (B) のぞみ共同作業所 (C) 4名	(D) 地域活動支援センターⅢ型 対象者42名 年間利用者 (E) 1,704名	7,976